

平成 27 年 2 月分電力需給状況

需要の概要

平成27年2月分の販売電力量は、23億7百万kWh時、前年比 97.7%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、気温が前年に比べ高めに推移したことによる暖房需要の減少や節電による影響などから、前年比96.6%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様、気温や節電による影響などから、前年比97.3%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプが前年を下回ったものの、繊維が前年を上回ったことなどから、前年比100.4%となった。

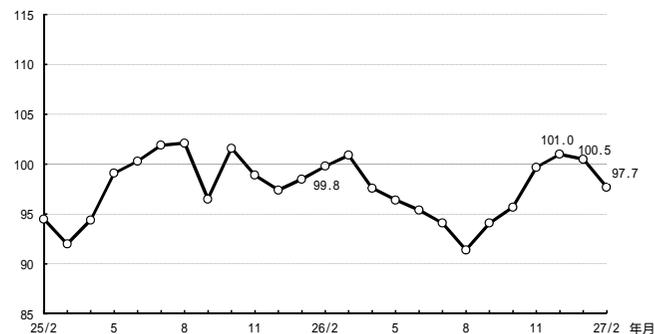
需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	946	96.6
	電 力	151	96.4
	計	1,097	96.6
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	470	97.3
	産業用電力	740	99.5
	うち大口電力	(577)	(100.4)
	計	1,210	98.6
販売電力量 計		2,307	97.7
融 通 等		106	84.4

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

前年比：%



大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		27/2月	27/1月	26/12月
繊 維	28	120.5	105.3	106.8
紙・パルプ	87	94.4	92.6	122.8
化 学	82	99.0	101.6	96.3
鉄 鋼	70	99.1	102.8	104.8
機 械	143	102.5	103.5	103.5
そ の 他	167	100.4	100.9	101.3
合 計	577	100.4	100.8	105.4

(参考2) 4県都平均気温

	27/1月				27/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	6.2	6.8	7.1	6.7	4.9	7.2	8.8	6.9
平年差	0.3	0.7	1.7	0.7	0.9	0.4	1.6	0.3
前年差	0.8	1.7	0.0	0.3	1.7	2.1	0.3	0.3

供給の概要

- 原子力は、前年同様、伊方発電所が全号機停止している。
- 水力は、前年同月比 110.4%となった。
- 火力は、総需要の減少および水力の増加などから、前年比 93.4%となった。

供給実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比	備 考
原子力	(0)	0	-	出水率 112.6% (26年2月出水率 115.9%)
水力	(7)	190	110.4	
火力	(87)	2,239	93.4	
新工ネ	(6)	144	171.2	
発受電計	(100)	2,573	97.0	
その他		9	-	
供給計		2,564	96.6	

注1.()内は構成比

注2.四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

		徳 島	高 知	愛 媛	香 川	
販売電力量 計	(98.5)	533	(98.4)	379	(97.0)	618

注.()内は前年比